

作成日：西暦 2024 年 12 月 4 日

研究に関するホームページ上の情報公開文書

研究課題名：DPC の腎臓又は尿路の感染症における在院日数に影響を及ぼす要因分析と在院日数の適正化に向けた多職種協同による取り組み成果の把握～診療情報管理士としての役割～

本研究は藤田医科大学の医学研究倫理審査委員会で審査され、学長の許可を得て実施しています。

1. 研究の対象

2020 年 4 月 1 日～2024 年 3 月 31 日までの期間に藤田医科大学病院で、腎臓又は尿路の感染症で入院された方

2. 研究目的・方法・研究期間

当院は DPC (Diagnosis Procedure Combination ; 診断群分類) 対象病院であり、入院費は診断名・治療内容をもとに厚生労働省で定められた DPC に基づき、一日あたりの定額入院医療費と診療行為ごとに医療費を計算する『出来高払い方式』(手術やりハビリテーション、放射線治療等)を組み合わせで請求しています。

厚生労働省は、全国の DPC 対象病院から匿名化された DPC 調査データを収集し、提出された調査結果から急性期医療を担う医療機関等の機能や役割を適切に分析・評価し、次年度の診断群分類点数表の作成、医療機関別係数の設定等に活用しています。そのため、当院を含めた DPC 対象病院においては適切な DPC コーディングに向けた取り組みが求められ、厚生労働省に対して質の高い DPC 調査データの提出が義務付けられています。

本研究では、厚生労働省へ提出する際に匿名化された DPC 調査データを用いて、腎臓又は尿路の感染症における在院日数の長期化に影響を及ぼす要因を明らかにすることと、在院日数の適正化に向けた多職種協同による取り組み成果を把握することを目的とします。また、これらの研究成果を院内でフィードバックすることにより、当院における適切な DPC コーディングに向けた取り組みの一助を担うことができると考えています。研究期間は、倫理審査委員会承認日～2026 年 3 月 31 日です。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

基本情報（生年月日、性別、入院年月日、入院経路、退院年月日、退院先、身長、体重、認知症高齢者の日常生活自立度判定基準、要介護度、傷病名等）、診療報酬明細書情報（リハビリテーション料、処方薬、注射薬等）等です。

4. 研究に用いる試料・情報の利用を開始する予定日

開始予定日は倫理審査委員会承認日からの利用を予定しています。

5. 外部への試料・情報の提供

この研究では外部への試料・情報の提供はありません。

6. 研究組織・研究責任者

研究責任者：藤田医科大学病院 診療録管理室 係長 伊藤 宏実

7. 除外の申出・お問い合わせ先

試料・情報が本研究に用いられることについて研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合には、研究対象から除外させていただきます。下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも、お申し出により、研究の対象となる方その他に不利益が生じることはありません。本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

また、ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

8. 照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先

藤田医科大学病院 診療録管理室

研究責任者：伊藤宏実

愛知県豊明市沓掛町田楽ヶ窪 1-98

電話 0562-93-2049

この研究は、企業等からの資金提供は受けていません。また、この研究に関連する企業と研究者等との間に、開示すべき利益相反はありません。